



公務員も定年→65歳？

いっもお世話になっております。

皆様の会社で定められている定年は何歳まででしょうか。

政府は、国家公務員の定年を60歳から65歳に延長する
検当に入りました。

現在のところでは2019年度から段階的に引きあける案を軸に
調整するようです。併せて、公務員の総人件費を抑制するための
総合案もつくとのことです。

少子高齢化が加速する中、労働人口を確保するために定年を引き上げる。政府が
率先して取り組むことで、企業への波及効果も狙っているようです。

国家公務員の定年は国家公務員法で原則60歳と規定されています。業務に重大な支障を
きたす場合は最長3年の延長が可能ですが、多くが60歳までとまっています。地方公務員も
各自治体か国の制度も基準に条例で定めているので事実上60歳が定年です。

今回の公務員の定年引き上げは、公務員の年金制度に合わせるためもあるようです。
支給開始の年齢は13年度から25年度にかけて65歳に段階的に引き上げられる予定です。

定年が引き上げられると人件費も上がることも課題です。中高年の給与の減額案が
中心となり、60歳以降は「管理者から外す」「役職定年制」の導入で60歳以降の
給与水準を引き下げる案が浮上っています。

年金の支給年齢引き上げは公務員にも適用される
動きのようですね。働きたい人が増えているというよりは、
働かざるを得ない状況になっているような気がします。



メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡くださいませ。